

## 創立40周年 式辞

このたび創立四十周年記念式典を開催するにあたり、ご多忙中にもかかわらずご臨席いただきました大阪府教育委員会教育振興室長 和田良彦(わだよしひこ)様はじめ大阪府立高等学校長会ご代表様、第七ブロック校長会の皆様、本校の充実・発展に尽力されました歴代校長先生、旧教職員の皆さん、近隣中学校校長の皆様、PTA・同窓会の皆様に対しまして高段からではございますが厚くお礼を申し上げます。

かつて高野山詣で賑わいをみせていた東・中・西高野三街道が交わるこの河内長野の地に昭和四十九年四月大阪府立長野北高等学校が開校いたしました。

そしてこのたび創立四十周年を迎えることとなりました。私自身この意義深い年に在任できますことは誠に大きな喜びであります。

さて、この十年間で大阪府を取り巻く教育環境も大きく変化してまいりました。

平成十一年の「教育改革プログラム」に基づく府立高校の特色づくり・再編整備などが進められさらに平成二十一年一月には「大阪の教育力」向上プランにおいて今後の五年間の(平成二十一年～二十五年)の具体的な取り組みが示されました。一方平成十九年には府立学校の通学区域が四学区制になり来年度からは完全に学区が撤廃されることとなっています。

社会に目を向けますと一昨年の東日本大震災とそれに伴った原子力発電所事故など今までの「安心安全」の神話が一気に崩れ去り、リーマンショック以降の経済の不振による失業者の増加、生活保護世帯の増加、アジア諸国の急速な経済発展などこれからわが国が抱える課題は山積している状況です。

このような先行き不透明な時代であるからこそ、教育の重要性が見直されるとともに我々教育に携わる者たちが英知を出し合い力を合わせて未来を担う人材を育成することが重要であると考えています。

本校においても基礎学力の定着を目指した習熟度別授業の導入、面倒見の良いクラス経営をめざした三十人学級の実施、施設面においてはエレベーターの設置、クラブ室の改築、校舎および体育館の耐震改修工事、第二ラン教室の設置行い教育環境整備を行ってまいりました。また、三七期入学生からは制服を一新し生徒指導面においても「きびしいながらも寄り添う」姿勢を貫いて

まいりました。

一方で、本校生徒の「がんばり」を地域に発信するため、「千代田バラエティーフェスタ」「千代田たそがれ駅前コンサート」「老人ホームへの慰問」など文化部を中心とした出演、バスケットボール長北杯の開催、生徒会および有志生徒による地域清掃活動、駅前あいさつ運動、ペットボトル回収によるワクチンの寄付事業への協力を継続しております。

後ほど第二部において本校生徒の出演がございます時間の許す限りご観覧ください。

創立四十年：人間でいえば不惑の年齢です。

これからの長野北高校は迷うことなく初代校長大原健先生が定められた校訓でもある

「反省と克己」を忘れず、常に反省を忘れず、行動を顧みながら、己に打ち克つ人材の育成を改めて決意し、南河内地域の星となる人間の育成を図ってまいりたいと思います。

最後になりましたが創立四十周年記念事業にご協力いただきました PTA、同窓会、教職員 OB、地域の皆様に感謝を申し上げますとともに今後ともご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成二五年十一月八日  
大阪府立長野北高等学校  
校長 大門雅人